



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月24日

上場会社名 トリニティ工業株式会社  
コード番号 6382 URL <https://www.trinityind.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 玉木 利明

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 乗安 弘治

TEL 0565-24-4802

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	36,992	27.4	2,795	189.5	3,007	104.3	2,058	62.4
2023年3月期	29,047	15.0	965	50.0	1,471	37.0	1,267	30.1

(注) 包括利益 2024年3月期 3,571百万円 (184.6%) 2023年3月期 1,254百万円 (41.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	128.03		7.2	7.2	7.6
2023年3月期	78.15		4.7	3.8	3.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 141百万円 2023年3月期 281百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	44,767	31,017	67.7	1,882.27
2023年3月期	38,715	27,959	70.5	1,699.77

(参考) 自己資本 2024年3月期 30,285百万円 2023年3月期 27,290百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,618	874	621	16,235
2023年3月期	4,340	774	958	13,893

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		15.00		15.00	30.00	481	38.4	1.8
2024年3月期		15.00		25.00	40.00	643	31.2	2.2
2025年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00		31.4	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	13.6	800	7.8	1,350	20.2	700	6.0	43.51
通期	39,000	5.4	2,600	7.0	3,050	1.4	2,050	0.4	127.41

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	18,220,000 株	2023年3月期	18,220,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	2,129,946 株	2023年3月期	2,164,402 株
期中平均株式数	2024年3月期	16,079,605 株	2023年3月期	16,218,810 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	31,923	28.0	1,813	559.9	3,117	227.8	2,510	144.0
2023年3月期	24,939	7.0	274	74.5	951	45.5	1,028	33.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	156.15	
2023年3月期	63.44	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	35,980	24,042	66.8	1,494.22
2023年3月期	29,879	21,104	70.6	1,314.46

(参考) 自己資本 2024年3月期 24,042百万円 2023年3月期 21,104百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。上記予想に関する事項は、3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
役員の異動 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、個人消費は持ち直しに足踏みもみられますが緩やかに回復し、企業収益は改善しているものの、物価上昇、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化・中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響など、依然として不透明な状況が継続しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、お客様のカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへ積極的に貢献するとともに、設備部門では、既受注プロジェクトの着実な遂行、塗装機器の収益拡大、更なる非自動車産業への拡販、新製品の開発に取り組んでまいりました。

自動車部品部門では、大型成型品の生産拡大等を通じお客様の期待に応えるとともに、異業種など新たな領域への拡大や変種変量に強い柔軟な生産体制の構築に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は369億9千2百万円と前年同期に比べ79億4千5百万円(27.4%増)の増収となりました。

営業利益は27億9千5百万円と前年同期に比べ18億2千9百万円(189.5%増)の増益、経常利益は30億7百万円と前年同期に比べ15億3千5百万円(104.3%増)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は20億5千8百万円と前年同期に比べ7億9千1百万円(62.4%増)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等の増加により売上高は267億6千8百万円と前年同期に比べ52億7千9百万円(24.6%増)の増収、営業利益は36億5千8百万円と前年同期に比べ8億8千2百万円(31.8%増)の増益となりました。

#### ・自動車部品部門

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の生産・販売の増加により売上高は102億2千4百万円と前年同期に比べ26億6千5百万円(35.3%増)の増収、営業利益は9億7千5百万円(前年同期は営業損失3千7百万円)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.2%増加し、311億6千9百万円となりました。これは主に、その他が4億5千2百万円減少した一方、現金及び預金が23億3千2百万円増加、受取手形、売掛金及び契約資産が19億4千5百万円増加、電子記録債権が11億8千5百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、135億9千8百万円となりました。これは主に、建設仮勘定3億9千9百万円減少した一方、投資有価証券が13億7千3百万円増加、退職給付に係る資産1億4千2百万円増加したことによります。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27.8%増加し、118億7千万円となりました。これは主に、電子記録債務が12億1千8百万円増加、支払手形及び買掛金が4億6千1百万円増加、未払法人税等が3億2千9百万円増加、未払金が1億7千1百万円増加、賞与引当金が1億5千9百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて28.3%増加し、18億7千9百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が3億3千1百万円増加、退職給付に係る負債が6千7百万円増加、リース債務が2千7百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて27.8%増加し、137億4千9百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10.9%増加し、310億1千7百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、162億3千5百万円となり、前連結会計年度末より23億4千2百万円(前年同期比16.9%増)増加となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は36億1千8百万円(前年同期比16.6%減)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益30億7百万円、売上債権の増加額30億6千万円、減価償却費15億円、仕入債務の増加額16億3

千7百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億7千4百万円(前年同期比12.8%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9億3千4百万円、定期預金の預入による支出8億4千9百万円、定期預金の払戻による収入9億3千万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6億2千1百万円(前年同期比35.2%減)となりました。これは主に、配当金の支払額4億8千2百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	63.4	65.0	69.5	70.5	67.7
時価ベースの 自己資本比率 (%)	29.3	35.6	30.0	28.0	43.7
キャッシュ・フロー対有利 子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、当社グループの主要顧客である自動車業界は、物価上昇、為替の変動、国際的な緊張の高まりによる影響などにより先行き不透明な状況が続きますが、当社グループにおきましては、「TRINTY VISON 2030」実現にむけ、2025年までに取り組むべき課題をまとめた中期事業戦略の達成を目指し、既存の領域を強化し強固な基盤づくりを進めると共に、技術革新、新たな市場・お客様の開拓に積極的に取り組み、更なる成長を目指してまいります。

このような状況のもと次期連結会計年度の業績見通しにつきましては、売上高390億円、営業利益26億円、経常利益30億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益20億5千万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当による株主各位への利益還元を経営の最重要政策のひとつとして重視するとともに、将来にわたる社業の安定と発展の為に内部留保を充実し、株主各位の利益を長期的に確保することが重要であると考えております。

内部留保につきましては、企業体質の強化に向けて財務体質の充実に図りながら、新商品・次世代商品の研究開発投資、経営体質の効率化・強靱化等の資金需要に充当いたします。

当事業年度の期末配当金につきましては、1株につき25円00銭とさせていただきます。予定であります。

なお、中間配当金は1株につき15円00銭として実施しておりますので、当事業年度の年間配当金は1株につき40円00銭となる予定であります。

次期の配当金につきましては、中間配当金20円00銭、期末配当金20円00銭とし、年間配当金は1株当たり40円00銭を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較の可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準の連結財務諸表を採用することとしております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,680,786	17,012,799
受取手形、売掛金及び契約資産	7,913,078	9,858,436
電子記録債権	1,252,149	2,437,395
製品	54,369	24,834
仕掛品	642,806	640,040
原材料	432,090	476,062
その他	1,174,549	721,693
貸倒引当金	△2,153	△2,031
流動資産合計	26,147,677	31,169,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,736,331	7,679,597
減価償却累計額	△5,973,842	△5,937,131
建物及び構築物 (純額)	1,762,488	1,742,465
機械装置及び運搬具	9,073,588	9,017,351
減価償却累計額	△7,796,280	△7,768,733
機械装置及び運搬具 (純額)	1,277,308	1,248,618
工具、器具及び備品	9,425,239	9,926,227
減価償却累計額	△8,958,802	△9,563,146
工具、器具及び備品 (純額)	466,437	363,080
土地	5,224,365	5,260,983
リース資産	245,825	267,721
減価償却累計額	△143,173	△116,591
リース資産 (純額)	102,651	151,129
建設仮勘定	881,750	491,443
有形固定資産合計	9,715,002	9,257,722
無形固定資産	125,581	105,555
投資その他の資産		
投資有価証券	2,496,783	3,870,194
出資金	194,325	197,573
長期貸付金	7,886	6,510
繰延税金資産	16,946	16,932
退職給付に係る資産	—	142,377
その他	42,310	30,972
貸倒引当金	△31,250	△29,724
投資その他の資産合計	2,727,001	4,234,835
固定資産合計	12,567,586	13,598,113
資産合計	38,715,263	44,767,343

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,124,202	3,585,244
電子記録債務	3,133,240	4,351,319
未払金	297,138	469,109
未払費用	270,012	313,354
契約負債	431,280	563,046
リース債務	47,896	70,072
未払法人税等	294,131	624,061
賞与引当金	655,577	814,879
役員賞与引当金	69,200	81,664
完成工事補償引当金	30,123	37,441
設備関係支払手形	46,280	13,794
その他	892,388	946,441
流動負債合計	9,291,472	11,870,431
固定負債		
リース債務	59,065	86,918
長期未払金	71,954	64,212
繰延税金負債	703,960	1,034,969
役員退職慰労引当金	58,866	54,518
退職給付に係る負債	539,590	607,363
資産除去債務	31,350	31,350
固定負債合計	1,464,785	1,879,331
負債合計	10,756,258	13,749,762
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	779,599	779,082
利益剰余金	25,881,294	27,457,738
自己株式	△1,828,223	△1,799,147
株主資本合計	26,143,670	27,748,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	927,502	1,807,884
為替換算調整勘定	640,338	1,000,869
退職給付に係る調整累計額	△420,656	△271,642
その他の包括利益累計額合計	1,147,184	2,537,111
非支配株主持分	668,149	731,796
純資産合計	27,959,004	31,017,581
負債純資産合計	38,715,263	44,767,343

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	29,047,516	36,992,780
売上原価	23,459,400	29,394,584
売上総利益	5,588,115	7,598,196
販売費及び一般管理費	4,622,361	4,802,730
営業利益	965,754	2,795,465
営業外収益		
受取利息	60,728	71,418
受取配当金	47,706	49,812
為替差益	1,905	—
固定資産売却益	3,826	2,404
持分法による投資利益	281,648	141,690
雑収入	132,208	36,278
営業外収益合計	528,023	301,604
営業外費用		
支払利息	787	767
固定資産除却損	9,667	70,004
為替差損	—	1,919
固定資産売却損	2,373	86
支払補償費	5,458	3,782
貸倒引当金繰入額	—	10,200
雑支出	3,930	3,300
営業外費用合計	22,217	90,061
経常利益	1,471,560	3,007,009
特別利益		
投資有価証券売却益	318,362	—
特別利益合計	318,362	—
税金等調整前当期純利益	1,789,922	3,007,009
法人税、住民税及び事業税	462,396	956,977
法人税等調整額	△7,750	△79,248
法人税等合計	454,645	877,729
当期純利益	1,335,276	2,129,279
非支配株主に帰属する当期純利益	67,711	70,650
親会社株主に帰属する当期純利益	1,267,565	2,058,629

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,335,276	2,129,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△341,057	880,382
為替換算調整勘定	344,339	366,077
退職給付に係る調整額	△112,001	149,013
持分法適用会社に対する持分相当額	28,291	46,897
その他の包括利益合計	△80,428	1,442,371
包括利益	1,254,848	3,571,651
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,135,977	3,448,556
非支配株主に係る包括利益	118,870	123,094

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,000	788,694	25,166,802	△1,584,530	25,681,965
当期変動額					
剰余金の配当			△553,073		△553,073
親会社株主に帰属する当期純利益			1,267,565		1,267,565
自己株式の取得				△281,212	△281,212
自己株式の処分		△9,094		37,520	28,425
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△9,094	714,491	△243,692	461,704
当期末残高	1,311,000	779,599	25,881,294	△1,828,223	26,143,670

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,268,559	318,868	△308,655	1,278,772	596,387	27,557,125
当期変動額						
剰余金の配当						△553,073
親会社株主に帰属する当期純利益						1,267,565
自己株式の取得						△281,212
自己株式の処分						28,425
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△341,057	321,470	△112,001	△131,588	71,762	△59,825
当期変動額合計	△341,057	321,470	△112,001	△131,588	71,762	401,878
当期末残高	927,502	640,338	△420,656	1,147,184	668,149	27,959,004

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,000	779,599	25,881,294	△1,828,223	26,143,670
当期変動額					
剰余金の配当			△482,184		△482,184
親会社株主に帰属する当期純利益			2,058,629		2,058,629
自己株式の取得				△42	△42
自己株式の処分		△517		29,118	28,600
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△517	1,576,444	29,075	1,605,003
当期末残高	1,311,000	779,082	27,457,738	△1,799,147	27,748,673

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	927,502	640,338	△420,656	1,147,184	668,149	27,959,004
当期変動額						
剰余金の配当						△482,184
親会社株主に帰属する当期純利益						2,058,629
自己株式の取得						△42
自己株式の処分						28,600
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	880,382	360,530	149,013	1,389,926	63,646	1,453,573
当期変動額合計	880,382	360,530	149,013	1,389,926	63,646	3,058,576
当期末残高	1,807,884	1,000,869	△271,642	2,537,111	731,796	31,017,581

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,789,922	3,007,009
減価償却費	1,009,912	1,500,290
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60,301	159,301
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,724	12,464
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	165,506	66,611
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	98,203	△142,377
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,806	△4,348
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,175	△1,647
受取利息及び受取配当金	△108,435	△121,231
支払利息	787	767
持分法による投資損益 (△は益)	△281,648	△141,690
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△13,195	6,789
固定資産除却損	9,667	70,004
投資有価証券売却損益 (△は益)	△318,362	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,007,942	△3,060,326
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△59,533	△2,741
仕入債務の増減額 (△は減少)	△799,691	1,637,202
契約負債の増減額 (△は減少)	329,179	126,193
前渡金の増減額 (△は増加)	△204,444	243,557
その他	△73,214	577,661
小計	4,499,649	3,933,490
利息及び配当金の受取額	312,546	365,688
利息の支払額	△787	△767
法人税等の支払額	△470,702	△679,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,340,706	3,618,706
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△421,213	△849,082
定期預金の払戻による収入	490,435	930,580
有形固定資産の取得による支出	△1,364,551	△934,813
無形固定資産の取得による支出	△39,216	△26,234
投資有価証券の売却による収入	543,150	—
貸付金の回収による収入	8,560	1,376
その他	7,989	4,060
投資活動によるキャッシュ・フロー	△774,844	△874,114
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△281,212	△42
配当金の支払額	△553,073	△482,184
非支配株主への配当金の支払額	△47,108	△59,447
リース債務の返済による支出	△76,998	△79,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	△958,393	△621,264
現金及び現金同等物に係る換算差額	220,806	218,886
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,828,275	2,342,213
現金及び現金同等物の期首残高	11,064,766	13,893,041
現金及び現金同等物の期末残高	13,893,041	16,235,255

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、事業部単位に経営資源の配分の決定及び業績評価を行うために、取締役会へ定期的に報告されているものであります。

当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「設備部門」及び「自動車部品部門」の2つを報告セグメントとしております。

「設備部門」は、塗装プラント、塗装機器及び産業機械の設計、製造及び販売を行っております。「自動車部品部門」は、自動車内外装部品の製造及び販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,488,913	7,558,602	29,047,516	—	29,047,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,488,913	7,558,602	29,047,516	—	29,047,516
セグメント利益又は損失(△)	2,776,232	△37,978	2,738,253	△1,772,499	965,754
セグメント資産	16,273,725	10,031,339	26,305,065	12,410,198	38,715,263
その他の項目					
減価償却費	173,348	762,283	935,632	74,280	1,009,912
持分法適用会社への投資額	1,061,065	57,875	1,118,940	—	1,118,940
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	77,145	1,239,604	1,316,749	167,951	1,484,700

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,772,499千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。
  - (2) セグメント資産の調整額12,410,198千円の主なものは、親会社での余資運用資金(預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門にかかる資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額74,280千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額167,951千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,768,516	10,224,264	36,992,780	—	36,992,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,768,516	10,224,264	36,992,780	—	36,992,780
セグメント利益	3,658,587	975,870	4,634,458	△1,838,993	2,795,465
セグメント資産	19,133,625	9,890,295	29,023,920	15,743,423	44,767,343
その他の項目					
減価償却費	213,481	1,207,327	1,420,808	79,481	1,500,290
持分法適用会社への投資額	1,178,061	59,108	1,237,170	—	1,237,170
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	129,328	725,083	854,412	173,678	1,028,091

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,838,993千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）であります。
- (2) セグメント資産の調整額15,743,423千円の主なものは、親会社での余資運用資金（預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門にかかる資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額79,481千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額173,678千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,699.77円	1株当たり純資産額	1,882.27円
1株当たり当期純利益	78.15円	1株当たり当期純利益	128.03円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。		同左	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,267,565	2,058,629
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,267,565	2,058,629
普通株式の期中平均株式数 (千株)	16,218	16,079

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## 役員の変動

(2024年6月25日付予定)

## (1) 代表取締役の変動

新任予定代表取締役候補

	いい	だ	もと	ひろ	
取締役社長	飯	田	基	博	[ 現 専務取締役 ]

	のり	やす	こう	じ	
取締役副社長	乗	安	弘	治	[ 現 専務取締役 ]

退任予定代表取締役

	たま	き	とし	あき	
	玉	木	利	明	[ 現 取締役社長 ]

	ほそ	え	まさ	き	
	細	江	昌	樹	[ 現 取締役副社長 ]

## (2) 取締役の変動

新任取締役候補

	とお	やま	しん	じ	
取締役	遠	山	伸	治	[ 現 理事 ]

退任予定取締役

	い	むら	あき	ひろ	
	井	村	明	広	[ 現 常務取締役 ]

## (3) 監査役の変動

退任予定監査役

	みや	べ	よし	ひさ	
	宮	部	義	久	[ 現 社外監査役 ]